



2011年10月5日

総工GPプロジェクト

総工GPニュース 第22号

1) 9月29日(木) 技術教育実験実習WGの開催(実験実習WG代表:土井准教授)

総工GPプロジェクトの総工再構築部会では、連携する校内組織の教育改善委員会のワーキンググループとして、技術教育実験実習WGが組織され、学校全体としての実験実習の枠組み等を、拡大教員間連携ネットワークとして議論しています。去る7月29日(金)10:30~11:15に平成23年度第1回WGを開催し、第2回WGを9月29日(木)16:45~18:00に本校図書館ゼミナール室で開催しました。第2回WGでは、本年度のメンバーを確定し(一般科目:西田、総工Ⅰ:窪田、総工Ⅱ:片山(システムデザインコース兼務)、総工Ⅲ:梅本・難波(機械システムコース兼務)、総工Ⅳ:土井、専攻科1年:金田(メカトロニクスコース兼務)、専攻科2年:塚本、電子情報コース:青木、物質科学コース:西岡、環境都市システムコース:小幡、技術教育支援室:黒田、計12名)、実験実習室の空調機器設置調査、実験実習テキスト集の集約協力依頼、次年度技術教育支援室体制についての検討、大阪府立大学生産技術センター工作実習指導書閲覧および次年度総合工学実験実習Ⅱの準備態勢について情報交換をしました。特に、総工Ⅱについては、キャリアデザイン支援5カ年計画におけるの工場見学との連携、3年次からのコース配属イベントとの連携などキャリア教育支援室および学生主事室との調整が必要です。また、それらを議論する実験実習担当者を新5コースから選出しないといけないため、早期に実験担当者を内定する教務主事に申し入れました。

2) 協力依頼:平成23年度実験実習概要と実験実習テキストの集約依頼(土井准教授)

昨年通り実験実習テキスト集を発行しますので概要およびテキストの集約にご協力をお願いします。実験実習テキスト集は、担当者作成いただいた概要に実験実習風景写真を追加する形で編集し、テキストについては例年通り学内ネットワーク上での閲覧とします。実験実習テキスト集は来年1月末の発行を予定しております。

3) 告知:11月3日 平成23年度教育GP公開講演会・ワークショップの開催(土井准教授)

本年度もNPO法人ダ・ヴィンチミュージアムネットワークとの共同主催により、11月3日(木・祝)10:00~16:30に本校図書館において本プロジェクトの成果公開事業をレオナルド・ダ・ヴィンチワークショップキャラバン2011の一環として、「科学技術に目覚める子供たちを育む地域連携フォーラム」を開催することになりました。午前中は、レオナルド・ダ・ヴィンチ博物館ガッリ館長、大阪府立大学橋爪紳也教授から講演をいただき、本校からは出前授業と総工GPの報告をします。午後には、ダ・ヴィンチが書いたとされるロボット兵士を段ボールで復元するワークショップを開催します。休日ではありますが、是非ご参加ください。詳細については、別紙のリーフレットをご参照下さい。

平成23年度教育GP公開講演・ワークショップ —— レオナルド・ダ・ヴィンチワークショップキャラバン2011

**科学技術に目覚める子どもたちを育む
地域連携フォーラム**

